

健康福祉委員会資料

(健康福祉局関係)

2 所管事務の調査（報告）

(1) 川崎市高齢者外出支援乗車事業について

資料1 川崎市高齢者外出支援乗車事業について

資料2 (仮称) 川崎市高齢者外出支援乗車事業のあり方検討に係る
報告書(素案)

参考資料1 第1回 川崎市高齢者外出支援乗車事業のあり方検討会議資料

参考資料2 第2回 川崎市高齢者外出支援乗車事業のあり方検討会議資料

参考資料3 第3回 川崎市高齢者外出支援乗車事業のあり方検討会議資料

令和2年10月6日

健康福祉局

1 事業概要

市内在住の**満 70 歳以上**の市民の方を対象に、高齢者の社会的活動への参加を促進し、もって高齢者の福祉の増進を図ることを目的として実施。

	コイン式（高齢者特別乗車証明書）	フリーパス式（高齢者フリーパス）
交付方法	市から対象者宛て郵送	左記の交付を受けた者のうち、希望者が任意で購入
内容	バス乗車時に証明書を提示することで、 大人の普通乗車料金の半額 で乗車可能。	ひと月あたり 1,000 円 でフリーパスを購入することで、通用期間内であれば何回でも乗車可能（1,3,6,12 か月の 4 券種）。

※このほか、障害者手帳所持者などに対して、福祉パス（無料）を交付。

2 あり方検討会議について

(1) 検討会議の設置

高齢化の進展などにより、持続可能な制度となるよう見直しを行う必要があることから、**今年度策定する第 8 期（令和 3～5 年年度）かわさきいきいき長寿プラン**の中で、「川崎市高齢者外出支援乗車事業のあり方検討会議」を立上げ、本事業の今後のあり方を様々な角度から検討している。

【開催状況】

第 1 回 令和 2 年 6 月 25 日（木）開催

第 2 回 令和 2 年 8 月 19 日（水）開催

第 3 回 令和 2 年 9 月 24 日（木）～29 日（火）

※第 3 回は台風の影響により書面会議の形式で開催

(2) 設置根拠

「川崎市高齢者外出支援乗車事業のあり方検討会議設置要綱」に基づき設置

(3) 委員構成

	区分	名称
1	地域交通関係有識者	横浜国立大学 副学長 (同大学大学院都市イノベーション研究院 教授)
2	高齢者の社会参加関係有識者	東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長 (同センター・社会参加と地域保健研究 チームリーダー)
3	介護保険関係有識者	国際医療福祉大学大学院医療福祉経営専攻 教授
4	事業者代表	神奈川県バス協会 理事長
5	福祉関係	川崎市老人クラブ連合会 理事長
6	福祉関係	川崎市社会福祉協議会 事務局長
7	市民委員	介護保険運営協議会市民委員 (1 名) 市民公募委員 (3 名)

(4) 主な会議内容

【第 1 回】

- 川崎市高齢者外出支援乗車事業の今後のあり方について
- 市民アンケート調査について
- その他

【第 2 回】

- 川崎市高齢者外出支援乗車事業の今後のあり方について
 - ・福祉政策及び交通政策における本事業の位置づけ等について
 - ・年齢要件のあり方について
 - ・受益者負担及び三者負担のあり方について
 - ・ICT 技術の導入について
 - ・他の外出支援施策について
 - ・その他各委員から寄せられた意見
 - ・今後のスケジュール
- その他

【第 3 回】

- 報告書素案等について
- その他

(5) 今後のスケジュール

10月20日	第 4 回あり方検討会議
12月	パブリックコメント（第 8 期かわさきいきいき長寿プラン案）
1月	市民説明会（第 8 期かわさきいきいき長寿プラン案）
2月	第 5 回あり方検討会議
3月	第 8 期かわさきいきいき長寿プラン策定会議への報告

※本事業は、**いきいき長寿プラン**における「**いきがい・介護予防施策等の推進**」の中で、**社会活動への参加促進を目的とした外出支援施策として位置付けられている**ため、報告書では ICT 技術の導入や受益者負担、他の交通施策との連携など、より詳細な部分について記載するとともに、**第 8 期いきいき長寿プランにも主な方向性等について記載していきます。**